

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 静脈血栓塞栓症に対する直接経口抗凝固薬(DOACs)の有効性・安全性の評価』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 薬劑部 職位・氏名 室長・千葉達夫

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院薬劑部では、エドキサバン(商品名:リクシアナ)、リバーロキサバン(商品名:イグザレルト)、アピキサバン(商品名:エリキュース)を使用している静脈血栓塞栓症患者のデータを調査し、その有効性と安全性を評価することを目的として本研究を計画しました。

有効性の評価項目: 静脈血栓塞栓症の再発

安全性の評価項目: 出血事象

この研究で得られる成果は、より有効で安全な選択法・使用法の提案につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者: 2014年4月～2020年3月までに東邦大学医療センター大橋病院循環器内科において、静脈血栓塞栓症と診断され直接経口抗凝固薬が処方された約100例前後の方。

方法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報: 病歴、診療の治療歴、副作用等の発生状況等

【外部への試料・情報の提供】

該当しません

【研究組織】

代表施設名: 大橋病院薬劑部 研究代表: 小林 秀樹 役職: 部長

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 薬劑部

職位・氏名 室長・千葉達夫

電話 03-3468-1251 内線 3002